

「水道出前講座」の開催報告について

山武水道では、需要者の皆様に水道の仕組みを分かりやすく解説して、興味、関心を持ってもらうことを目的に参加型広報活動として九十九里地域水道企業団と合同で、小学校4年生を対象に「水道出前講座」を実施しました。

1. 実施日

平成28年6月14日(火) 午前9時15分～午前10時00分

2. 開催校

山武市立成東小学校 4年生 58名

3. 講座の内容

(1)二つの水道局(九十九里水道、山武水道)について

配布資料による九十九里水道、山武水道の各施設の紹介

(2)水の間屋さんについて 九十九里水道

凝集沈殿の実験

自然水(川の水)に凝集剤(PAC)を添加して沈殿の様子を観察

浄水場で水を作っている様子のはなし

九十九里地域水道企業団作成の動画により、利根川からの水が浄水場できれいになる様子の学習

(3)水の小売店さんについて 山武水道

配水場から水を配っている様子のはなし

スライドで配水場の画像を見たり、質問を投げかけての説明

水のおはなし

クイズによる水への理解を深める学習

災害時に備えた山武水道の訓練の様子、災害時の対策方法、給水袋の配布など

各種水道管の展示

ポリエチレン管、水道メーター、木樋の展示

以下に、出前講座の様子と児童の感想を掲示します。



子供たちの感想

- ・わたしは実験がとくに楽しかったです。川の水はきたなかったですが、ぎょう集剤を入れてふったらきれいになったのですごくびっくりしました。
- ・水はとても苦労して、届いていることが分かりました。下じきやパンフレットで知らないこともよくわかりました。
- ・水の単位にはLやmLしか知りませんでした。それ以外にも1立法mという単位があるということがしれて良かったです。あと、いざという時に貰った給水袋があればいつでも使えるからうれしかったです。